

Velocity

Velotape Installation

ベロテープ取扱い説明書



Step 1

デグリーサー（脱脂剤）を使いリムの表面を綺麗にしたら、アルコールで拭っておきます。ベロテープを装着させる前にはリムの表面上に汚れや水分が残って無いようにします。

Step 2

バルブホールとは反対側にあるリムの接続部分の真ん中からベロテープを装着し始めてください。リムの真ん中にくるように、空気を押し出すように密着させていきます。スポークホールがテープによって完全に塞がれていることが重要です。

Step 3

45psi (3.1bar) 以下の空気圧で使用する場合、テープをしっかり引張りながら1周巻いたら、巻き始めと5~8cm 重なる位置でハサミで切ります。45psi (3.1bar) より高圧で使用する場合は、テープを2周巻いて、2重にして使用します。切る位置は同じです。

Step 4

千枚通しやドライバーなどの尖った道具を使って、バルブホールの位置に穴を開けます。怪我のないように注意して下さい。

Step 5

バルブのワッシャーとロックナットを外してください。バルブの根本にあるゴムのベース部分と、リム側の形状がピッタリ合わさる向きでバルブホールにバルブを差込みます。ワッシャーを通したらロックナットを締めていきます。親指でバルブの根本を押し込みながら、手でできるだけ強くロックナットを締め付けてください。

*Dually のようなハイトの低いリムの為に、白いナイロン製のワッシャーが付いています。これはロックナットがバルブの根本の方に行き過ぎないようにするスペーサーの役割のパーツになります。高いハイトのリムには、ナイロン製のワッシャー、ステンレス製のワッシャー、もしくは両方を使用してください。